

各 位

会 社 名 ANAホールディングス株式会社 代表者名 代表取締役社長 芝田 浩二 (コード番号 9202 東証プライム) 問合せ先 グループ総務部長 植野 素明 (TEL . 03-6735-1001)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2021 年 10 月 29 日に公表した 2022 年 3 月期(2021 年 4 月 1 日 \sim 2022 年 3 月 31 日)の通期連結業績予想を修正することとしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 2022 年 3 月期通期連結業績予想(2021 年 4 月 1 日~2022 年 3 月 31 日)の修正について

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,060,000	百万円 △125, 000	百万円 △140, 000	百万円 △100,000	円 銭 △212.61
今回修正予想 (B)	1, 020, 000	△175, 000	△185, 000	△145, 000	△308. 29
増 減 額 (B-A)	△40, 000	△50,000	△45, 000	△45,000	△95. 68
増 減 率 (%)	△3.8	-	-	-	-
(参考) 前期連結実績 (2021 年 3 月 期)	728, 683	△464, 774	△451, 355	△404, 624	△1, 082. 04

2. 修正の理由

連結業績予想につきましては、国際線貨物収入が好調に推移した一方で、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大に伴い、第4四半期にまん延防止等重点措置が適用されたことや日本で水際対策が徹底されたこと等により、国内線・国際線ともに旅客需要が当初の想定を大きく下回った結果、売上高は前回修正した予想数値を下回る見込みとなりました。費用面では固定費を中心にコスト削減に努めたものの、燃油価格高騰の影響を受けたこと等により、収入の落ち込みをカバーすることができず、営業利益は500億円減少し、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益についても同様に減少する見通しです。

これらの結果、2022年3月期の連結業績予想につきまして上表の通り修正いたします。

なお、上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、 実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。